

ファミリークリスマス例会

2009.12.20
藤田正康ワイズ



前年と違ってトップス単独でのクリスマスでした。ファミリーでの参加も多く、賑やかなクリスマスでした。ベンチャーズバンドのライブには加藤隆さんが飛び入りでパイプラインを熱演してくれました。また、空クジなしドアプライズで私も孫パワーでアジの干物とバウムクーヘンをゲット！孫曰く「アー！面白かった、来年も絶対つれてきてや」ドライバー委員会の皆様有り難うございました。



京都YMCAクリスマスロビーコンサート

2009.12.17 ~ 20
平間正晃ワイズ



貧困層が多い発展途上国の子供達にヤクルトを飲ませると、次の日まるで魔法の薬を飲ませたように元気に走り回るそうです。お医者様曰く、『普段の栄養摂取状況が劣悪に悪いからヤクルトのような乳酸菌飲料は、その栄養分をくまなく身体の細胞に吸収されて生き生き復活させて元気にさせるらしい。でも日本人の子供たちは栄養が行き渡っているの、そのようなハッキリした効果は見られません』とのこと。食べるものが沢山あって贅沢に慣れてしまうと個々の細胞まで新鮮な気持ちを忘れてしまうのでしょうか？

4日目のロビーコンサートはゴスペルコンサートでした。50人ほどの集まりでしたが手作りの温かいロビーコンサートで、ボーカルユニットJOYの皆さんは明るく元気にまた季節感たっぷりに13曲を歌い上げてくれました。その声は心の隅々に染み渡って行きます。そうまるで途上国にいる子供の細胞に



吸い込まれるように。

日々の食べ物・モノ・友人・仲間・家族・音楽に感謝の念を思い起こさせる夜になりました。関係者の皆様ご苦労様でした。ありがとう。

京都YMCAクリスマスキャロリング

2009.12.18
廣田隆治ワイズ

12月のクリスマス近くになると、京都三条YMCAでは、一週間連日クリスマスロビーコンサートが開催されます。そのうち一日は、ロビーコンサートに続いてクリスマス礼拝が行われ、礼拝の後、新京極、三条寺町界隈にクリスマスキャロリングに皆でくりだします。

クリスマスキャロリングが行われた12月18日は、とても寒い日でしたが、メン、メネット、コメットと家族そろって街角でキャロリングをみんなで合唱すると心も体も暖まります。



京都トッpsスイズメンズクラブ

上半期例会出席表

2009.7~12

		7月8日	8月8日	9月2日	9月13日	10月14日	11月7日	12月20日
		キックオフ	アウトドア	部長公式訪問	京都部部会	音楽例会	IBC例会	クリスマス
1	新山兼司							
2	太田尚道				×	×		
3	乙坂優次							
4	笠井俊明							
5	加藤信一							
6	加藤隆司							
7	河原正浩							
8	倉 卓也							
9	高坂幸征	×					×	×
10	小林郁佳				×			×
11	千賀俊男							×
12	谷川武繁							
13	田辺 誠		×			×	×	
14	新山堅一							
15	東田吉末							
16	廣田隆治							
17	平間正晃			×				
18	藤田正康				×			
19	藤本雅章		退会	退会	退会	退会	退会	退会
20	船木成一							
21	舞田智之							
22	牧野充記				×			
23	宮尾勝己							
24	渡部與志夫		×	×		×	×	×
25	山田 誠		×		×			×
出席率(%)		96%	95.80%	95.80%	83.30%	91.60%	91.60%	87.50%

* 上半期平均91.6% メンバー数24名で計上しています

* 渡部YS、山田主事は計上しておりません

ことばの宝石箱や~

お酒の席が多い季節です、こんな一首を見つけました。

『酩酊のポーズを取りし背の芯に浴びせられたる声を忘れず』

“今日は無礼講で、、” 2番目に真に受けてはいけない言葉ですね！

えっ！1番目ですか <素敵なおじさま!!>てっ、よく言われるんですが、、トホホ

スケジュール

1月・2月

- 1月13日(水) 半期総会
- 1月24日(日) チャリティーボーリング
- 1月27日(水) 役員会
- 2月10日(水) TOF例会
- 2月13日(土) YMCA創立121周年記念会員集会
- 2月13日(土) 1泊若狭ふぐツアー
~ 14日(日)
- 2月24日(水) 役員会

あけましておめでとう



昨年「ありがとう」「ありがとう」「ありがとう」とい
 う言葉を何回使うことができたでしょうか。一日に何回言え
 たでしょうか。何人の人に伝えることができたでしょうか。
 そして神様に。

さて、2009年の一年間で私たちを取り巻く社会環境
 は、少しずつでも改善されより良い方向へと歩むことがで
 きたのでしょうか。「待つこと」ができずに急ぎ慌て、人が
 心を見失う「忙しい」社会へと皆が歩んではいないでしょ
 うか。人と人との関係が助け合う関係ではなく、ましてや赦
 し赦される関係をもちにくくなっているのではないでしょ
 うか。嘆きやため息ばかりが聞こえ、感謝のことばが掻き消
 されてしまいます。

このような社会にあって、京都YMCAでは昨年も多くの
 子どもたちが様々なプログラムを通して仲間やリーダーに
 育まれ、更にはそのリーダーが子どもたちとのプログラム
 やトレーニングで育てられました。英語や専門学校のクラ
 スでは先生と生徒がそれぞれ研鑽を積むことを通して、異
 なる文化を理解することや福祉社会をはじめとした社会の
 課題と向き合ってきました。また紛争や災害の前で立ち尽
 くす人たちのことを憶え募金活動や祈りを捧げることがで
 きました。病気や障がいのある子どもたちとともにプログラ
 ムが続けられました。更にはこれらの活動を支えるために
 会員、ワイズメンそしてスタッフの一人ひとりが様々な形で
 学ぶことや役割を担うことで自分自身が変革される機会
 が与えられました。

これらすべての事業に必要で最も多く用いられた言葉は
 「感謝」です。参加することを勧めてくれた家族に「ありが
 とう」。リーダーや先生に「ありがとう」。このような機会を用
 意しサポートして下さったボランティアの皆さんに心から
 の「ありがとう」。関わることができて良かったですという会
 員の方々の「ありがとう」。

こんな感謝の気持ちで溢れる一年であり、YMCAという
 コミュニティでありました。2010年は「生かされているこ
 と」「あたりまえのこと」を神様に日々感謝し、心から「あ
 りがとう」と言い合える人間関係と社会へとすすむことが
 できるように、YMCAから社会へとより力強く発信することが
 必要と考えています。

新しい年もすべてのことを感謝し、「いつも喜んでいるこ
 と」ができますように。

神様、新しい年が与えられ感謝します。どうか今年もよ
 い一年でありますように。

1. 正会員希望者のためのYMCAオリエンテーション講座

京都YMCAの願いと会員活動をよりよく知っていただくた
 めに 正会員としてYMCA運動を積極的に担ってほしいと
 という意欲のある方を対象にYMCAについての理解をより
 一層深めてもらうための講座です。

日時 2010年1月25日(月) 午後7時～9時

場所 京都YMCA三条本館201号室

対象 京都YMCA会員として3年以上の方、またはキリス
 ト者で正会員として志のある方

申込方法 申込書に必要事項をご記入のうえ1月22日
 (金)までにYMCA受付またはFAX、e-mailにて申込み
 ください。

2. 創立121年会員集会

日時 2010年2月13日(土) 於: マナホール

第1部 記念礼拝 午後6時30分～7時

第2部 会員について協議 午後7時～9時

3. 「ぼくはうみがみたくなりました」京都市上映会 & 活動報 告会

この作品の原作者で、自閉症の男の子の父親でもあった
 山下久仁明氏が、3年の月日をかけてつくりあげた映画
 「ぼくはうみがみたくなりました」。本活動報告会・上映会
 は、2009年4月に完成したこの映画の上映を通して、広く
 今の社会に生きる人々に向けて「自閉症」に対する理解を
 求めていくために実施します。また、障がいがある子ども
 たちへの支援をおこなっている2つの事例から、支援のあ
 り方について考えを深めていきます。

日時: 2月27日(土) 13時30分～16時40分

場所: 京都教育大学 大講義室2 JR奈良線藤森駅下車
 徒歩3分/京阪電車墨染駅下車徒歩7分

内容: (第1部) 活動報告会 京都教育大学附属特別支援
 教育臨床実践センター、京都YMCA

(第2部) 映画「ぼくはうみがみたくなりました」上映会

料金: 1,000円(学生800円) チケット販売・お問い合わせ:
 京都YMCA 主催: 京都YMCA、京都教育大学附属特別
 支援教育臨床実践センター(予定) 後援: 京都教育大学
 (予定)

4. 白山スキーキャンプ 参加者募集

日程 2010年2月12日(金)夕～14日(日)夜 2泊3日

対象 小学1年～6年

行先 石川県白山瀬女高原スキー場

宿泊先 金沢学院大学白山麓研修センター

費用 41,000円(会員外の方は別途シーズン会費2,000円
 が必要となります。)

5. ボランティアセミナーのご案内

ちょこっとボランティア視覚障がい者サポートの講習会
 障がい者も高齢者も子どもも、だれでもが地域の中で一緒
 に生活をし、社会参加をする「ノーマライゼーション」の考え
 方が最近では多くの人に受け入れられつつあります。い
 ろいろな設備を整え、だれにでも行動しやすい環境を作る
 ことは大切です。しかし、そういったハード面の完備を待つ
 より前に、周囲の人がさりげなく声をかけ必要な援助をす
 ることで、自由に行動できるようになる人がいっぱいいる
 のです。今回は、京都YMCA国際福祉専門学校の講師で
 もある松永さんに、当事者の立場から視覚障がいについ
 て、また望ましいサポートについて語っていただきます。
 講師 松永信也氏(京都YMCA国際福祉専門学校、京都福
 祉専門学校非常勤講師)

日時 1月23日(土) 午後6時30分～8時30分

場所 京都YMCA(三条柳馬場)

参加費 お一人 300円 定員 30名(申込み順)

がん患者さんとそのご家族へ

第36回 苦しみ、悩み、不安を共有しませんか。この会
 は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みにつ
 いて、患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、がん
 とうまく付き合うための情報交換の場です。

日時 2010年1月16日(土) 午後7時～9時

場所 京都YMCA(三条柳馬場) 参加費お一人300円

ともお申し込みは 下記お電話又は

vb@kyotoymca.or.jp すべてのプログラムに関するお問
 い合わせ・お申し込みは 電話(075)-231-4388 FAX
 (075)-251-0970 e-Mail kyoto@ymcajapan.org (ボランティ
 アセミナー除く)